

こども家庭センター

令和7年12月

うみのこ



だより



絵本の魅力

好奇心と生きる力

絵本に出会うことは、子どもが生きる力を身につけるためにとても大切なこと。子どもの興味や年齢、発達に合った絵本を大人が読んであげましょう。



赤ちゃんの笑顔が見られる

心を豊かに

子どもは、はっきりした絵や繰り返しの言葉を喜びます。リズミカルな言葉遊びや歌を楽しむ中で、心が豊かになります。その経験は、聞く力や語彙力へと繋がっていきます。



イメージが膨らむ

乳幼児期に一对一で絵本を読むことは、ふれ合う楽しさや心地よさを感じ、信頼関係や愛着関係が育っていきます。

『絵を見ながら言葉を聞く』ことで、心や頭の中でイメージがふくらんでいきます。



音を楽しむ絵本

～絵本の読み聞かせ方のポイント

0～2歳頃 行動範囲の広がりに伴って身近な物、動く物に興味や関心が出てきます。

ページをめくりながら「ワンワン」「ブーブー」等のお喋りもさかんになってきます。知っているものを見つけると嬉しくて、繰り返し読んで欲しがります。子どもの要求に応えて何度も読んであげましょう。



繰り返しを楽しむ絵本



わらべ歌を歌いながら楽しめる絵本

2歳頃 一画面で完結する絵本だけでなく、簡単な物語を理解したり、絵を探したりする喜びが出てきます。絵を見ながら「これ、なーに？」など聞きたがります。何度も何度も聞いてきますが、くり返し答える中で、やりとりを楽しむようになります。

忙しい毎日の中でも、時には子どもを膝の上に乗せて、興味を持った絵本と一緒に楽しんでみましょう。

うみのこ

母子健康手帳を受け取られてから、子どもさんが18歳に成長するまで「妊娠から子育てのこと」を一緒に考えていきましょう！ 気軽にいつでも訪ねてきてください。

お電話やメールでもOKです。

こども家庭センター

TEL：0533-56-2305 メール：uminoko@city.gamagori.lg.jp



↑ うみのこ
ホームページ

